

問 本町の自主防災組織の結成はどうなっているか。

副町長 町内での結成はまだない。今後、地域や福祉関係機関と連携して結成を推進していきたい。

問 結成を促進するため公民館などに出向く「出前防災講座」を積極的に行う考えはないか。また、現時点でどのような講座を検討しているか。



津嘉山地区での津波被害を想定した避難訓練（給水のような様子）

防災機能の強化と備えを



浦崎 みゆき 議員

副町長 組織の育成のため出前防災講座も検討したい。

総務部長 災害時にはさまざまなが要求される。そのため、テーマを絞った出前講座にすることも一つの手と考えている。

問 災害時要援護者名簿が市町村に義務づけされたが、本町の取り組みはどうか。

副町長 今年度、地域防災計画の見直しを予定している。見直しと併せて名簿作成ができるよう調整する。

生活学習環境の提供を

問 中央公民館の研修室や視聴覚室、ちむぐくる館を学習スペースとして町民に提供できないか。

教育長 公民館では18講座46サークルが活動しており、部屋の調整が必要な時もある。その

他の利用は対応が厳しいと考える。ちむぐくる館も突発的な貸出は、管理面などで難しい。

黄金森公園を観光資源に

問 黄金森公園の頂上からは南風原町一円を見渡せる。観光客や高齢者が気軽に頂上まで登ることができるよう工夫できないか。

副町長 頂上に登る工夫としてリフトやケーブルカー設置が考えられる。しかし、公園事業では補助対象外であることから、施設の整備は困難であると考えている。他事業で整備するにしても、その有効性や公園整備への影響、維持管理など検討すべき課題が大きいと考える。

こんな質問もしました

・家庭ごみ処理機でつくる堆肥と花の苗を交換し、ごみ減量の推進を